

こ
ん
な
に
も
愛
お
し
い

—アフターゼロ—



DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止

N×Cthermit

第2スタジオ

皆さん
お疲れ様でしたー！

以上で収録は
終了です！

文香さんすごく
きれいでした！

お疲れ様です…

お疲れ様でしたー

お疲れ様でーす

お疲れ様です！

あっ…
ありがとうございます

あつPさん！
お疲れ様です！

お疲れ様

スタスタスタ

ちよ
鷺沢さん？

えっ

あっ…

鷺沢さんも
お疲れ様！



文香！

ちよつと待てよ

どうしたんだよ？

プロデューサーさん！
さっきなんて呼びました？

鷺沢さんって…

もしかして
怒ってるのか？

仕方ないだろ
俺達が付き合ってるのは
皆には内緒なんだから

まだ収録の時は心臓が
張り裂けそうです…

ぎゅっ

衣装だつて
露出が多い服は
抵抗があります

それでも
プロデューサーさんに
取って頂いた仕事だと思えば
私は頑張れるんです

一緒に頑張ってるのだと

不安に…
押しつぶされ
そうになっても

それなのに

プロデューサーさんに
他人行儀にされては

私は…!!



文香と関係を
持ったあの日から

俺達は付き合い始めた

んっ...



ごめん

震えている...



ちよっと...



人並みの恋愛とは
程遠いものだった

付き合うと言っても
お互い忙しくて
プライベートの時間は無く



もう濡れてる

プロデューサーのせいです...
あんなキスするから...



んあっ

会えるのは事務所や
収録先のスタジオくらいだ



こうして
人目を盗んでは

そうですが…

心の距離を
身体で埋めていた

今日はもう収録がないから
誰もここは使わないよ



こんな
ところで…

中途半端は嫌だろ？



そんな
いきなり…!

激しすぎ
ます…!!



あ…

焦らさないで…



あ…



それは...
あつ子宮にい!

そんな事言って
どんどん
お汁が溢れてくるぞ

すつと ああつ
考えてたから...

ああ!

考えてた?



プロデューサー...
さんのこと...

俺のこと...



収録後にセックスする気
満々だったってことか?

最近会って
ませんでしたから...

うん

もしかしたらと
思ってた...

期待して...
していました!



俺ももっと
文香を感じたい



だからもっと…
プロデューサーさんを
感じたいです…!!

はぁっ
はぁっ



あああぁっ



そこばかり
奥かたたら…
いっ…



すっ
すっ
すっ



アッ! ああ! ああ!

アッ! アッ! アッ!

アッ! アッ! アッ!

アッ! アッ! アッ!



もう事務所に
戻らないと…

後一回だけ
いいだろ？

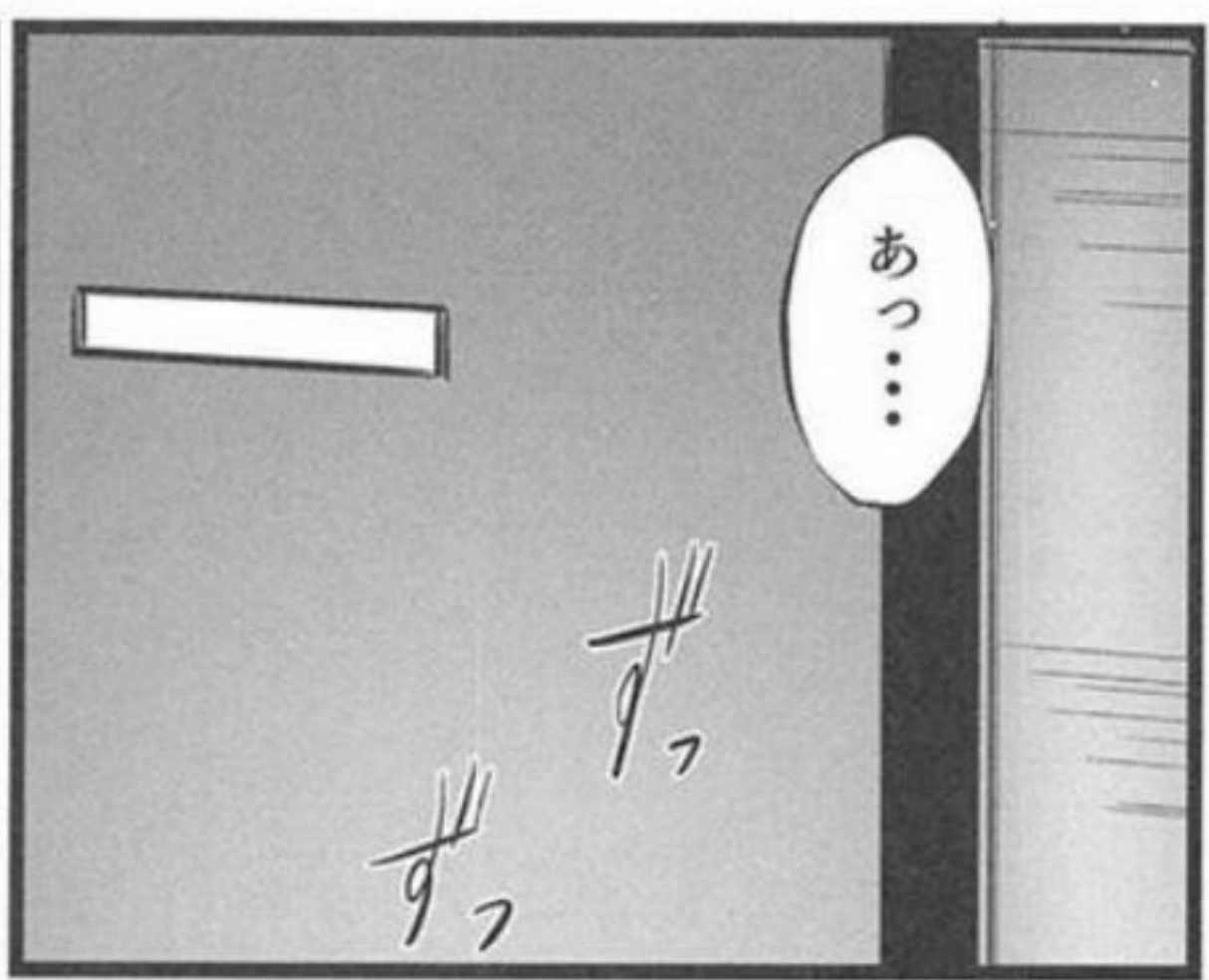
もう

入れながら
お願いするのは…

ずるいです



…



あつ…



ちひろさん……
ありがとうございます

お茶どうぞ

新しい仕事ですか？
皆頑張ってますね
事務所も大きくなったし

はい！
ようやくドラマの
仕事が取れて……



お疲れ様です
プロデューサーさん



えっ……
どうしてそんな

口止めはしましたけど
勘のいい子は気付いてますよ？

文香ちゃんとお
お付き合いしてるって
本当ですか？

そう言えば……



カキッ...

遊びでなんかあるもんか

あの本屋で
一目見た瞬間から
俺は本気だ

文香が望むなら
プロデューサーだろうと
彼氏だろうと何にだって
なってやると決めた



文香が望むなら...



男と女ですから
そういうことも有ると思います

だけでもし
あなたが遊び半分で...



わかってますよ
担当に手を出すのが
どういう事なのかくらい

文香の事は
俺も本気です



そうですか...
でしたら私は何も

話って
それだけですか？

ええ...

じゃあ
俺はこれで



ありがとうございます
1人だと内容に
没頭してしまうので...

流石に文香でも
一人じゃきついだろ？



かまわないよ
俺が取って来た仕事だし

すみません...
台本チエツクまで
手伝って頂いて



文香はどうなんだ...？



俺の思い違い
なのだとしたら

もしも本当に

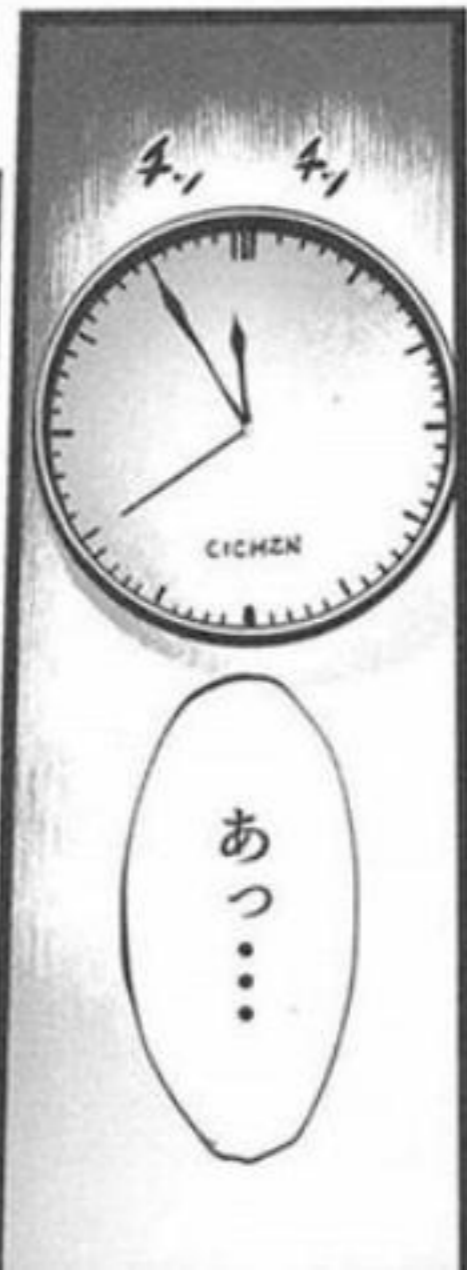


俺は一体何なんだ

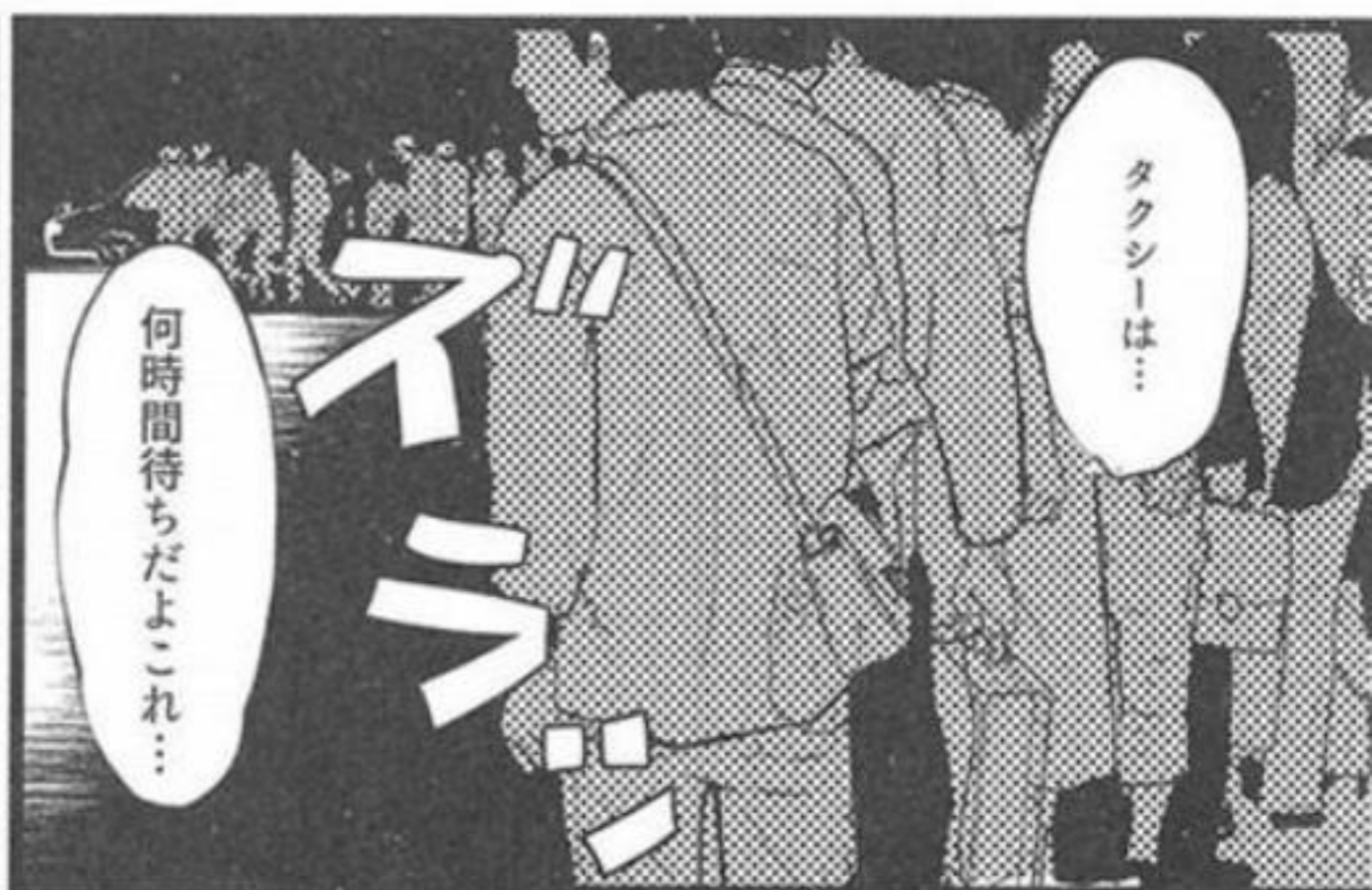
文香にとって...



もうこんな時間だ
駅まで送るよ



あつ...







文香
ウイスキー分かるのか？

アイラモルトを？
その本って…

いえ…
好きな小説家さんの
本で読みました

ラフロイグとボウモアと
ラガヴリン…？でしょうか



何か飲むだろ？
コーヒーとかか
麦茶くらいだけど

ではコーヒーを

ミルクと砂糖は？

ミルクは…
牛乳が良いのですが

わかった



あははははっ

ハモった

くすっ

ぷっ



もし僕らの…



会話だって
前よりもずっと



そうだよ
俺もあの本読んで買って来たんだ
やっぱ文香も読んでたんだ

好きな作家の本ですから
随筆も紀行記も
すべて読みました

すごいな…

本当に自然に
笑うようになった



俺達は
何処にでもいる
只の恋人同士じゃないか

そうだと
何を迷う



何も悪くなんかない
何もおかしくなんかない

プロデューサー……



ただ二人がアイドルと
プロデューサーというだけだ



プロデューサー…

あっ

くすくす…

ト…

んっ

んっ

プロデューサーか…

フワッ

フワッ

駄目…

えっ

文香にとって俺はプロデューサーではないのか

まさかと思いつつも疑いを捨てきれない

フワッ

じゅるるっ

まだシャワーを…

彼女が恋をしているのは肩書なんじゃないか

そうだとしたら

くはあ



本当にそうだとしたら
俺がプロデューサーじゃ
なくなったら

もし彼女の
担当じゃ無くなったら

この関係はどうなる？

はい...



怖い

怖い

怖い

恋愛に疎い文香が
そのことに
気付いてしまったら...

文香は
今の自分になれたのは
プロデューサーの
お陰だと言った

それなら
考えるまでも
無いじゃないか

彼女に必要なのは
プロデューサーとしての
俺であって俺個人ではない

あぁあつ!

あつ

プロデューサー？

大丈夫ですか？
顔色が…

まるで冷たい海に
投げ出されたような

そんな
顔してたのか…

はい…

私も未熟ですから…
プロデューサーさんの
悩みはわかりませんが

でもこうして
愛し合うことで

少しでも
プロデューサーさんの
心が和らぐのなら…

私も
プロデューサーさんの
支えになりたいです

私にしてくれたように…

文香…

ぎゅ…

ただ一つ
わかっていることが有る

例えどんな関係だろうと

その気持ちに
嘘なんかつけない

俺は文香が

こんなにも愛おしい



ズッ
ズッ
ズッ

ズッ
ズッ
ズッ

ズッ
ズッ
ズッ

ズッ
ズッ
ズッ

ああ

ああ

ああ

んっ

んっ

んっ

んっ
んっ

んっ
んっ

んっ

んっ



ああっ
すごい……

さっきまでと
違う所に当たって

腰が砕け……そうです！

もっと激しく
してもいいか？

……はい

ズキ……



見えるだろ？
アッコがチッコに
吸い付いてきてる

それは……っ
プロデューサーさんが
激しくするから

文香の締りが
良すぎるからだよ

あ

きゅん……

文香には
プロデューサーが
必要なんだ

プロデューサーさんの
いじわる……っああっ

あっ

あっ

あっ
そこだめっ

ああっ

同じところばかり
そんな……ああっ

だったら
俺は望みを
叶えてやるだけだ



文香がそう望むのなら
なつてやる



文香の
最高のプロデューサーに





あーッ!!

...うぬぬ

びしょ濡れ!!

びしょ濡れ!!

びしょ濡れ!!

びしょ濡れ!!

びしょ濡れ!!

あとがき

皆様お久しぶりです。
nohitoです。
この度はこの本を手にとって頂き、またここまでお付き合い頂きまして誠にありがとうございます。

今回のお話は前回ゼロの続編になります。お互いに不器用な二人が、不器用ながらも必死に気持ちを伝えようとするあまり、SEXに溺れていきます。またそれは視界を曇らせ状況が作り出した幻＝(イコール)文香はプロデューサーという一種の肩書に恋をしているのであって、Pの個人としての人格は関係ないのではないかという疑念を生みます。文香に限ってそんな事ないのに…。そしてPは勘違いしたまま文香の最高のプロデューサーになると決意するのですが、アパートの外には怪しい人影が…というわけでお話は続いていきます。

スペースの都合で語り足りないのですがまた次作にてお会い出来るのお待ちしております！

2016年12月

nohito

奥付

■誌名■
こんなにも愛おしい
アフターゼロ
■発行■
NXCてるみっと
■発行日■
2016年12月31日C91
■印刷■
マツモトコミックサービス様
■twitter■
@nohito_nohito

Printed by

mcs
MATSUMOTO COMIC SERVICE



プロデューサーさんの
まだ固いです…

次は文香が上で
やってみてよ

お尻
こっちに
向けて

はい…



これでいい…

俺はこの子を
幸せにしてみせる

何があっても…



To be continued

こんなにも**愛**おしい

—アフターゼロ—

2016 WINTER
N×Cthermit